きゅうしょくだより



平成29年7月 佐世保市立赤崎小学校

ったりましてする。 梅雨明けが待ち遠しい季節です。梅雨が明ければ楽しい夏休みはもうすぐです。栄養・運動・休養のバランスのよい生活を心がけ、暑さに負けないたんきな夏を過ごしましょう。

がつ こんだてしょうかい

7月の献立紹 介 「なす入りミートスパゲッティ」

【ざいりょう 3~4 人分】

{なす…1 本 油…油

スパゲッティ…200g

合いびき肉…100a

おろしにんにく…適量

赤ワインもしくは酒…適量

たまねぎ…1個

にんじん… 1/3本

油…少量

ホールトマト缶…100g

ケチャップ…100g

ソース…小さじ2

塩・こしょう...少々

【つくりかた】

- ①なすは半月切りにスライスし、水につけあく抜きします。 たまねぎ・にんじんはみじん切りにします。
- ②なすは、油で炒めておきます。
- ③スパゲッティをゆでておきます。
- ④鍋に油をしき、合いびき肉・赤ワイン・にんに くを炒めます
- ⑤調味料・ホールトマトを入れて、煮込みます。
- ⑥なすを入れて、スパゲッティに⑤をからめます。味を整えて、できあがりです。

七夕には何を食べるの?

この日はふるくから「そうめん」を食べる習慣があります。古代中国の帝の子どもが7月なのか7日になくなり、その後鬼となって熱病をはやらせました。それに困った人々は子どもの好物であった「索餅」というお菓子を供えて、たたりをしずめました。それから中国では七夕に「索餅」を食べる風習が生まれました。その後日本にも、「索餅」を食べる風習が伝わり、そして時代を経て「そうめん」と呼ばれるようになりました。細長いそうめんは天の川や織姫が織った糸に見立てられているようです。

無病息災 (病気をせず、健康であること) の願いをこめて、七夕の夜はご家庭でそうめんを食べてみませんか。

夏の食生活について考えよう! ②

まつ なつ しょくよく しょくせいかつ ふきそく 暑い夏、食欲がなくなったり、食生活が不規則になったりしがちです。毎日けんき す なっ しょくじ かんが 元気に過ごすための夏の食事について考えてみましょう。

【1】規則正しい生活をしましょう。

「早ね早起き」をして、決まった時間に朝・昼・ばん ・しょくじ ・晩きちんと食事をとりましょう。



【2】バランスのよい食事をしましょう。

食欲のなくなる季節ですが、ラーメンだけ、そうめんだけというような「一品だけ食べた」ということのないようにしましょう。



(3) 間食は時間と量を決めてとりましょう。

かんしょく じかん りょう き た お は は時間と量を決め、食べ終わったら歯みがきをして、だ た っっ らだら食べ続けないようにしましょう。



じょうず すいぶんほきゅう

【4】上手に水分補給をしましょう。

れいぼう しつない みず むきちゃ じゅうぶん いっぽう そとあそ 冷房のきいた室内では水や麦茶で十分です。一方、外遊びやうんどう じぜん とちゅう すいぶんほきゅう まいせつ 運動のときには、事前や途中でこまめに水分補給することが大切です。



▽ ハートフルウィーク ▽ ふれあい 給 食へようこそ!

6月26日から30日までの学校開放週間"ハートフルウィーク"に、地域の方々をまれるこうりゅうきゅうしょく じっし まれる また なか まお ちいき みなさま をお招きして交流 給食を実施しました。お忙しい中、多くの地域の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。

